

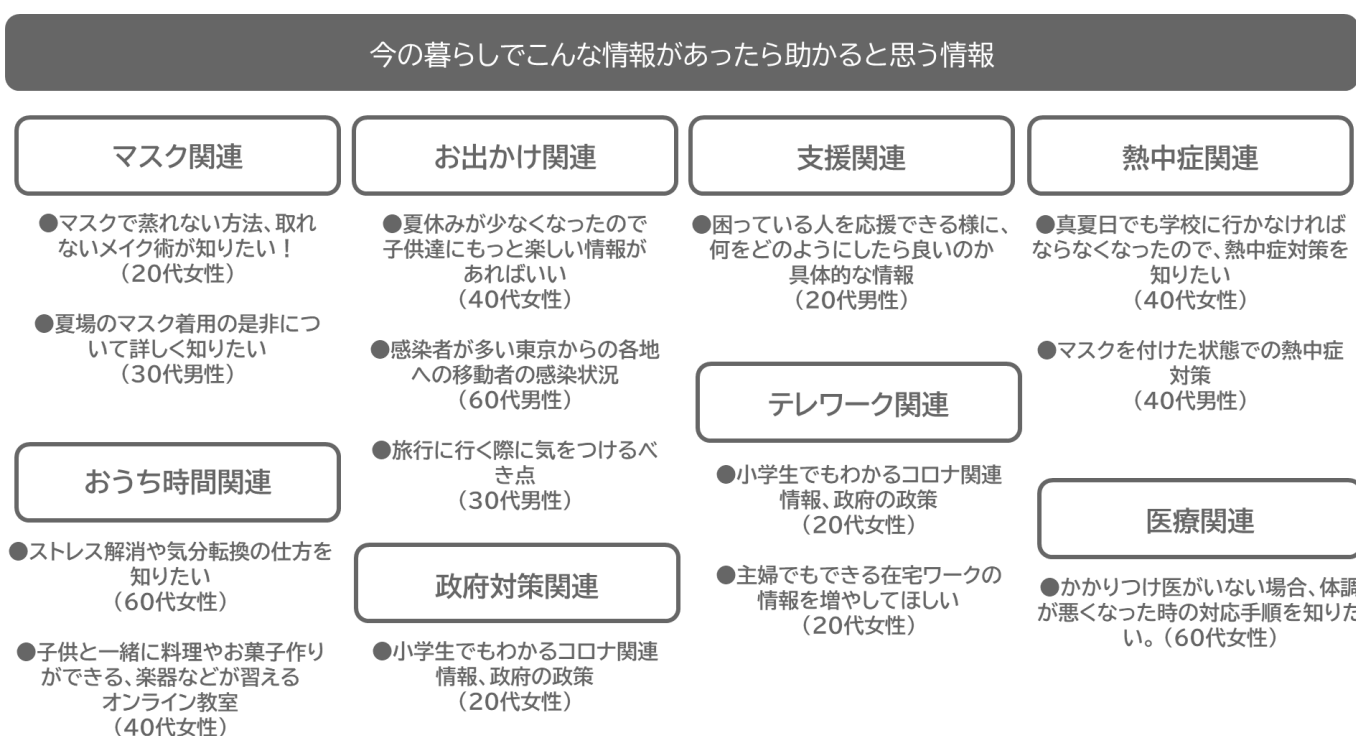
【参考資料①】

「新しい暮らし」の事前調査でみえた、みんなの“コロナモヤモヤ”と新たな打ち手の必要性

「新しい暮らし」ではプロジェクト立ち上げに伴い、独自にコロナ禍におけるライフスタイルに関するアンケート調査を実施しました。結果わかったのは、人々は経済活動が再開していく一方で感染リスクを避けたいという意識も強く、そのほざまで日々新しい“コロナモヤモヤ”に遭遇し、それに対する解決策を求めていること。さらに、そもそもの生活関連情報量が医療・政府関連情報量と比較し少ないと感じていること。そのため、この「新しい暮らし」のような新生活様式における暮らし方の情報発信が生活者のサポートになり得るということがわかりました。

■第2波、第3波に備える、次のステージでは生活関連情報に関連した新たな打ち手が求められている！

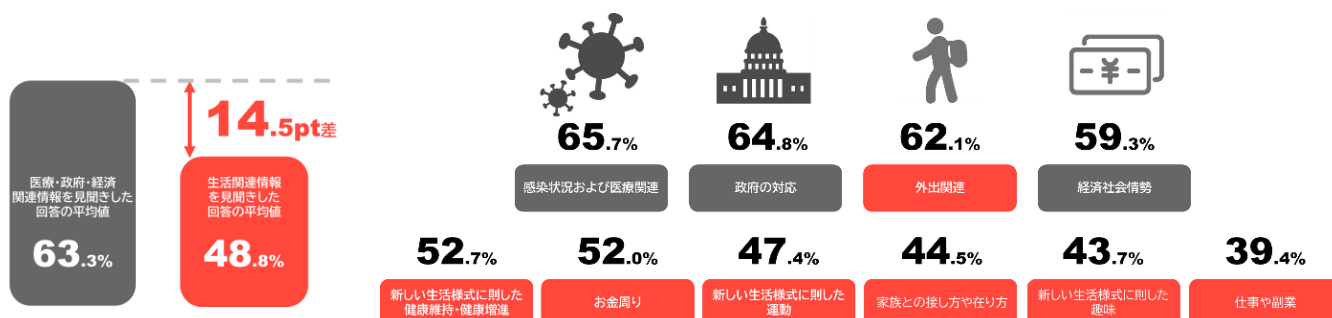
今の暮らしでこんな情報があったら助かると思う情報は何かという自由記述の設問では、意見の出発点には活動再開と感染防止のほざまで生まれる“コロナモヤモヤ”があることが感じられた他、日々の暮らしにまつわる悩みや不安を解決する知恵や工夫を求めていることがわかりました。



■ “コロナモヤモヤ”を解決する生活関連情報と医療・政府・経済関連情報の量に 14.5 ポイントの差が！

コロナ禍の生活での情報接触量について尋ねたところ、新型コロナウイルスの感染状況や医療関連についての情報、政府の対応についての情報は多く見聞きしたと感じた一方で、それらに比較すると新たな生活様式に合わせた暮らし方や工夫などの生活関連の情報について見聞きした量は 14.5 ポイントも少なくなっていることが判明しました。

新型コロナウイルス関連の以下の情報について、あなたはコロナ禍においてどのくらい見聞きしましたか。
以下の情報種別ごとに、最も近いものをお知らせください。(お答えはそれぞれ1つ)



【参考資料②】

「新しい暮らし」第一弾調査！

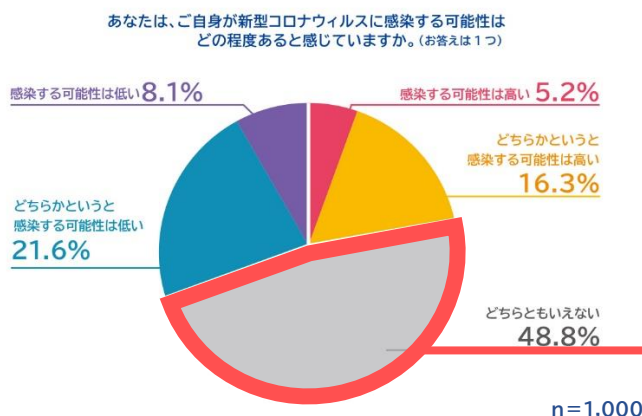
外出先での感染の不安を軽減する接触確認アプリと、新型コロナへの感染の可能性についての本音を聞いてみた！

厚生労働省が6月19日にリリースした新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」について、また、新型コロナへの感染の可能性について、みんなの本音を探ってみました。調査からわかったのは、現在のインストール率は9%と低く、インストールしていない理由の多くは「わからない」「なんとなく」であること。一方で、新型コロナウイルス感染の可能性を感じている方が半数近くいること。そのため、「COCOA」の不具合がアップデートされ、その機能や有用性について詳しく周知されていくと、インストール率が上昇していくのではないかと予測できます。

■コロナ感染可能性については、【どちらともいえない】が最も多い！

一方で、紐解くと【どちらともいえない】を選んだ2人に1人は不安に感じている人という結果に

第2波、第3波への対応が常々叫ばれていることもあり、【どちらともいえない】を選択している方の半数の実態は感染への不安がぬぐい切れていない状態であることが自由記述の回答より明らかになっています。約半数の方が感染可能性を日々感じながら生活しているという結果が見えてきました。



新型コロナウイルスに感染する可能性に対して【どちらともいえない】と感じた理由(抜粋)

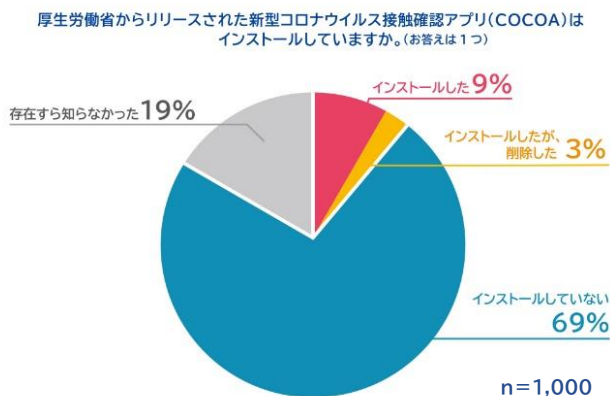
日本の人口と比べて感染者数が少なめに見えるためどこか自分は大丈夫だろうという変な安心感があったり、かと言って気を抜いて油断すれば感染してしまうだろうという半々な気持ち。
(30代男性)

いつどこで感染するか分からないし、感染しても症状がでない場合があって感染しても分からないから
(20代女性)

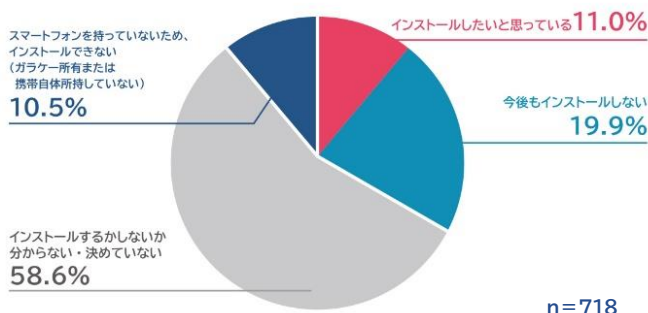
■みんな不安を感じているはずなのに接触確認アプリのインストール率9%といまいち…

今後についても【インストールするかしないかわからない・決めていない】が約59%に！その理由とは？

接触確認アプリのインストール状況と認知度について尋ねたところ、【インストールしていない】が最多の69%に達した他、アプリ未保有者に対して今後のインストールについての意向を尋ねる設問では、【インストールするかしないかわからない・決めていない】が最多の58.6%を占めるという結果になりました。



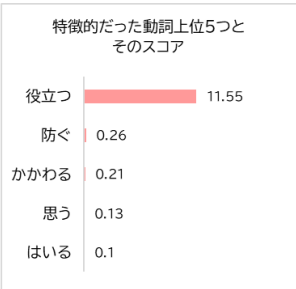
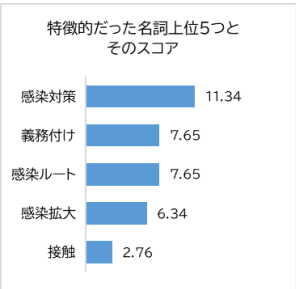
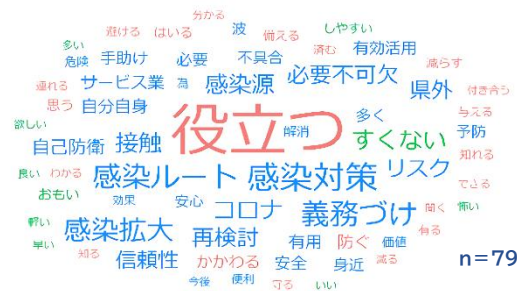
厚生労働省からリリースされた接触確認アプリ(COCOA)を現状、保有していない方にお伺いします。
あなたは今後のアプリのインストールについてどうお考えですか。(お答えは1つ)
※アプリを既に削除した方は、これから再度どうするかでお答えください。



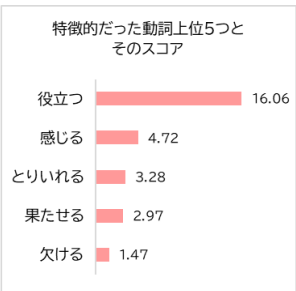
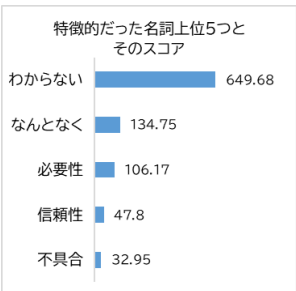
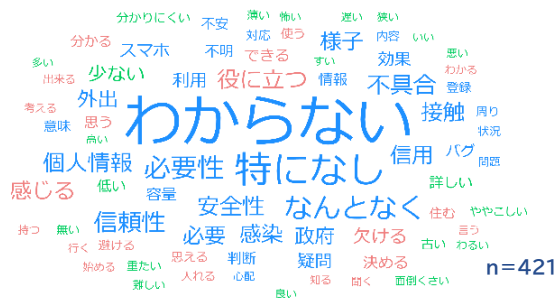
さらに、今後のインストール意向についての自由回答のテキストマイニング(※)を比較すると、【インストールしたいと思っている】方は、感染したか知りたい、分からない事がわかるからという回答が見受けられる一方で、

大多数を占める【インストールするかしないかわからない・決めていない】方は意味があるかわからないから、必要かどうかかわからないから、あまり外出していないから、なんとなくという回答が目立ち、まだ接触確認アプリのメリットや意義が浸透していないことが伺えます。

【インストールしたいと思う】と回答した方の自由回答をテキストマイニングした図



【インストールするかしないかわからない・決めていない】と回答した方の自由回答をテキストマイニングした図

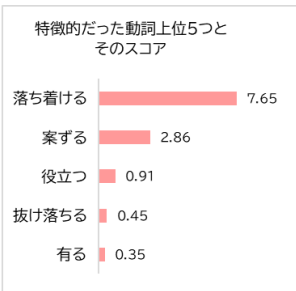
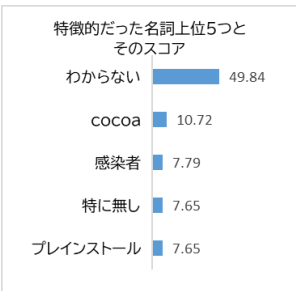
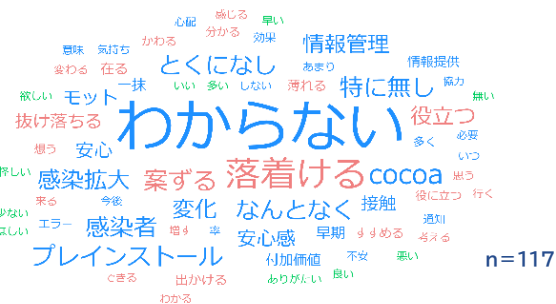


※UserLocal AI テキストマイニングで分析

※スコア…「スコア」の大きさは、与えられた文書の中でその単語がどれだけ特徴的であるかを表しています。

最後に、既にインストールした 9%の方にインストール全前後での気持ちの変化を伺ったところ、調査時はまだ陽性者通知機能が開始される前だったこともあり、インストールした実感がないため、「特に気持ちの変化はない・わからない」という回答が多かったですが、早く不具合を改善して欲しいといったものの他、「落ち着ける・安心感」といった声も聴かれました。確認アプリは少なからず心理的安心感を与えるものだということがわかる結果となりました。

【インストールした】と回答した方のアプリインストール前後での気持ちの変化をテキストマイニングした図



新しい暮らしでは、こういった生活者の生の声をもとに、現在解決されていないお困りごとや“コロナモヤモヤ”に対して、参画メンバーや企業からその解決に向けた知恵と工夫を募り、みんながより過ごしやすい、楽しく感じる、前向きになる環境をつくっていきたいと考えています。

【調査概要】
『コロナ禍の生活実態把握調査』
【調査実施期間】2020年6月26日～2020年6月29日
調査対象：全国の20歳～69歳 男女
調査方法：インターネット調査
有効回答数：1000 サンプル

データ詳細は下記 URL よりダウンロードいただけます。

<http://u0u1.net/civY>